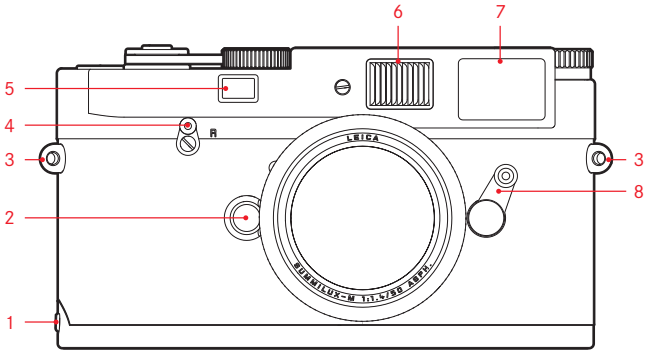
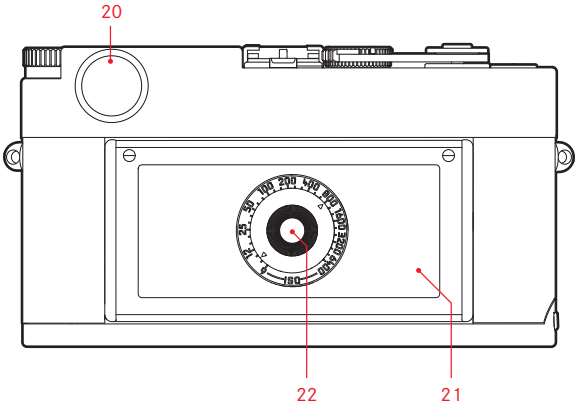
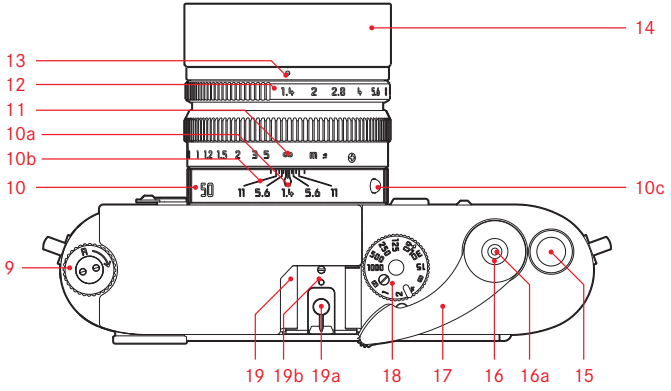
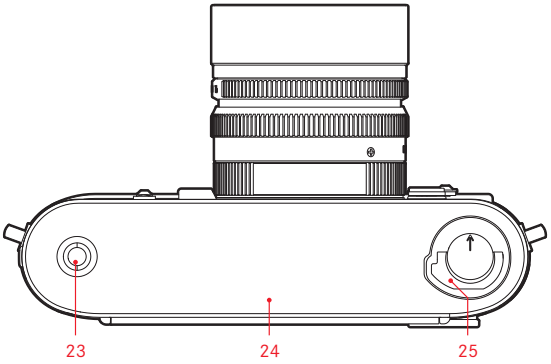
# LEICA M-A

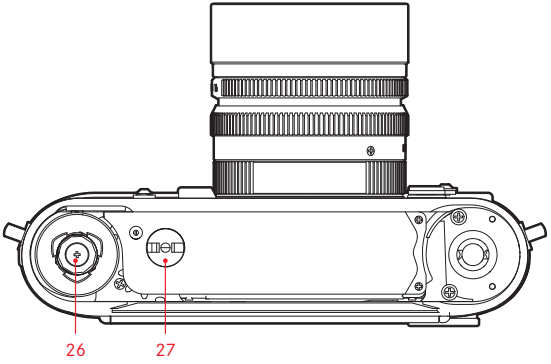
取扱説明書 | Instructions


6
7
5
4
3
3
8
2
1
LEICA
SUMMILUX-M 1:1.4/35 ASPH.


20
22
21


14
13
12
11
10a
10b
10
10c
9
19
19b
19a
18
17
16
16a
15


23
24
25


26
27

# LEICA M-A

取扱説明書

# はじめに

お客様へ
このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、独特の機能・性能を備えたフィルムレンジファインダーカメラです。
正しくご使用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。

# 目次


はじめに ..... 2
各部の名称 ..... 4
ファインダー内の表示 ..... 5
キャリングストラップの取り付け方 ..... 6
シャッターレリーズボタン ..... 7
シャッタースピードダイヤル ..... 7
巻き上げレバー ..... 7
フィルムの交換 ..... 8
フィルム感度の設定 ..... 12
レンズの取り付け/取り外し ..... 13
ブライトフレームファインダー ..... 14
　フレームセレクター ..... 14
　ピント合わせ ..... 16
露出（シャッタースピードと絞り値）の設定 ..... 17
フラッシュを使って撮影する ..... 18
　対応フラッシュユニット ..... 18
　フラッシュユニットの取り付けと接続 ..... 18
アクセサリー ..... 20
スペア用アクセサリー ..... 23
お手入れ ..... 24
索引 ..... 25
テクニカルデータ ..... 26
ライカ プロダクトサポート ..... 28
ライカ カスタマーケア ..... 28

# 各部の名称

**正面**

1. ベースプレート固定ピン
2. レンズ着脱ボタン
3. キャリングストラップ吊り環
4. 巻戻し解除レバー
5. 距離計窓
6. ブライトフレーム採光窓
7. ファインダー窓
8. フレームセレクター

**上面**

9. 巻き戻しノブ
10. 固定リング
    a. 距離指標
    b. 被写界深度目盛
    c. レンズ着脱指標
11. フォーカスリング
12. 絞りリング
13. 絞り指標
14. レンズフード
15. フィルムカウンター
16. シャッターレリーズボタン
    a. ケーブルレリーズ用ねじ穴
17. 巻き上げレバー（フィルム巻き上げとシャッターチャージ用）
18. シャッタースピードダイヤル（クリックストップ式）
    - マニュアル設定　1秒～1/1000秒
    - フラッシュ同調速度　1/50秒
    - 長時間露出/露出系OFF B/OFF
19. ホットシュー
    a. フラッシュ撮影用中央接点（シンクロ接点）
    b. ロックピン用の穴

**背面**

20. アイピース
21. 裏カバー
22. フィルム感度指標

**ベースプレートと裏カバーを開けた状態**

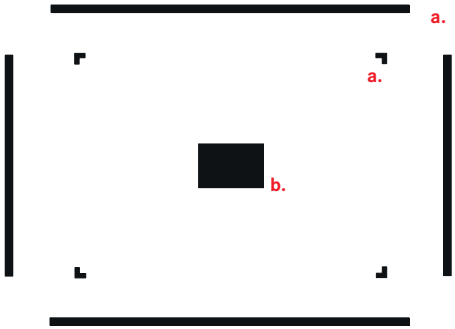
23. 三脚ねじ穴 A 1/4（1/4インチ、DIN 4503に準拠）
24. ベースプレート
25. ベースプレート固定トグル

**ベースプレートと裏カバーを開けた状態**

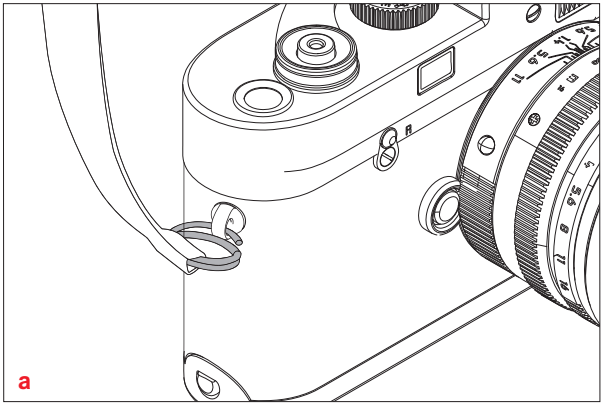
26. 巻き取りスプール
27. モータードライブ連結軸

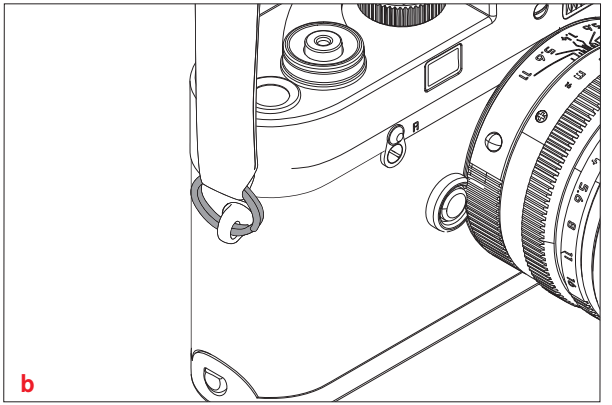
## ファインダー内の表示

a. ブライトフレーム（50mmと75mmの例）
b. フォーカシング測距枠

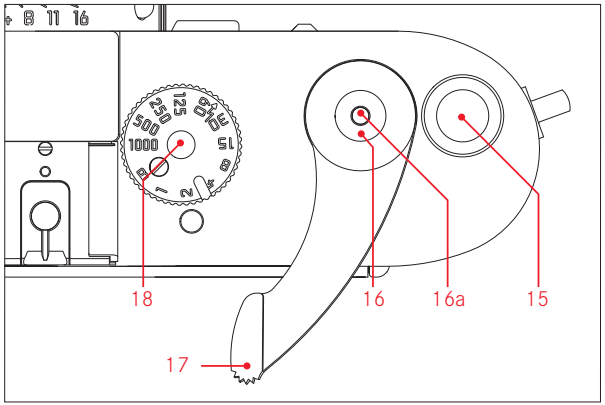


# キャリングストラップの取り付け方



## シャッターレリーズボタン




シャッターレリーズボタンの作動ポイントは2段階（最初の作動ポイントまで軽く押す＝半押し、深く押し込む＝全押し）です。全押しすると撮影できます。
撮影するときは、シャッターが切れる小さな音がするまで、一定の力でそっとシャッターレリーズボタンを押し込んでください。
シャッターレリーズボタンには、標準的なケーブルレリーズ用のねじ穴が付いています。

## シャッタースピードダイヤル

シャッタースピードダイヤルを用いて、シャッタースピードを1/1000秒～1秒に切り替えることができます。オレンジまたは赤で印された「B」はフラッシュ同調速度の1/50秒を示します。また、同じくオレンジまたは赤で印された「B」に設定すると、シャッターレリーズボタンを押し続けている間はシャッターが開いた状態になります。（長時間露出）シャッタースピードダイヤルはクリックストップ式です。どの位置でもロックされません。

### メモ

- シャッタースピードの中間速度（クリックストップで止まる位置の中間）には設定できません。
- 「1000」から「B」または「B」から「1000」に回すことはできません。「1000」から他の速度に切り替えるにはダイヤルを左に、「B」から他の速度に切り替えるには右に回してください。

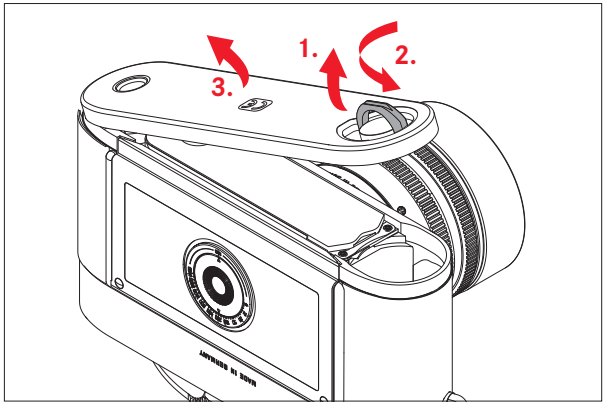
## 巻き上げレバー

フィルムの巻き上げは巻き上げレバーを使って行います。巻き上げレバーを回すと、フィルムが1コマ送られて、シャッターがチャージされ、フィルムカウンターが自動的に1目盛進みます。フィルムを巻き上げるときは、巻き上げレバーを右にいっぱいまで回します。小刻み巻き上げも可能です。巻き上げレバーを予備位置まで引き出しておくと、フィルムを素早く巻き上げることができます。

## フィルムの交換

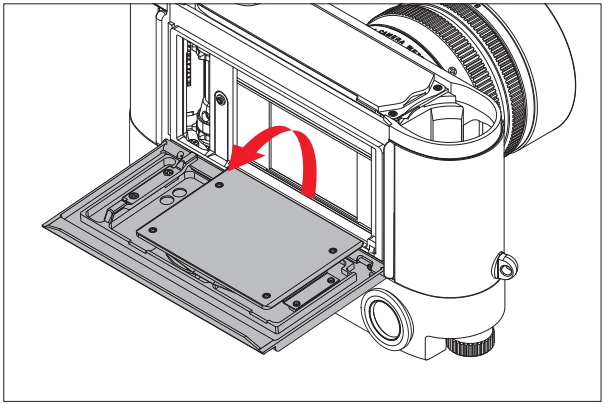
フィルムを交換するときは、必ず巻き戻しノブを矢印の方向へ静かに回して、フィルムが入っていないことを確認してください。巻き戻しノブを回して抵抗を感じた場合はフィルムが入っていますので、「フィルムを巻き戻す/取り出す」の手順に従ってフィルムを取り出してください。フィルムが入っていないことを確認したら、ベースプレートを上にして本製品を持ちます。

### カメラの開け方




1. ベースプレート固定トグルを引き出します。
2. ベースプレート固定トグルを左に回します。
3. ベースプレートを持ち上げて取り外します。
4. 裏カバーを開けます。

### フィルムを入れる



5. フィルムカートリッジを右手に持ち、フィルム室にカートリッジを半分ほど入れます。
6. 本製品に描かれた「フィルムの入れかたの説明図」に従って、フィルムの先端部を巻き取りスプールに差し込みます。
7. フィルムカートリッジと先端部を、指先でカメラ内へ慎重に押し込みます。

**メモ**

- 既製品のフィルムは必ず先端部が細くなっています。
- フィルムの先端部を引き出しすぎた場合でも、巻き取りスプールから多少はみ出した程度であれば、カメラに支障をきたすことはありません。ただし、気温が0°Cを下回るような状況では、フィルムの先端が巻き取りスプールからはみ出てしまうと、その部分が凍って折れてしまうおそれがありますので、「フィルムの入れかたの説明図」に従って正しくフィルムを入れてください。

**重要**

ベースプレートは、カメラに取り付けられた状態で、フィルムを正しい位置に装填するように設計されています。カメラを開けた状態で、フィルム送りを確認しないでください。

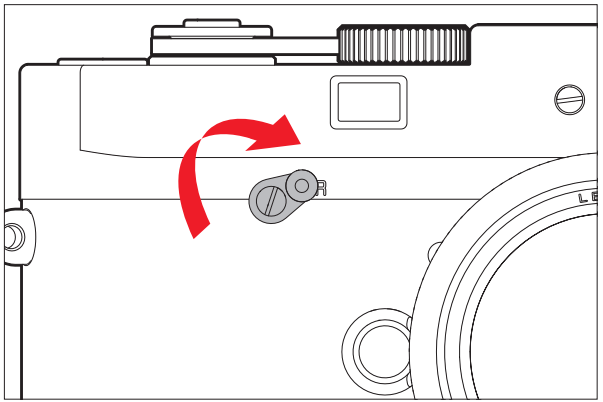
**カメラを閉じる**

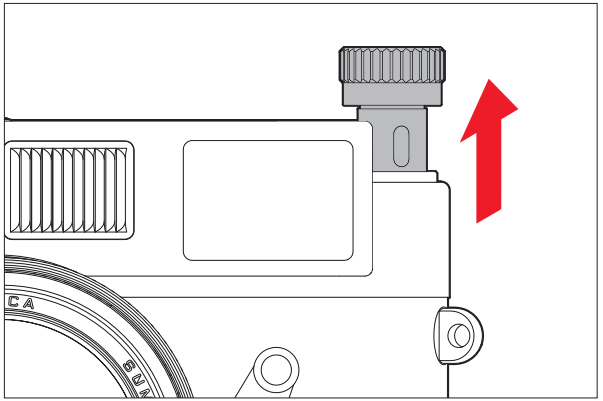
8. 裏カバーを閉じます。
9. ベースプレートを本製品の側面にある固定ピンに掛けます。
10. ベースプレートを本製品に取り付けます。裏カバーがしっかり閉じられていることを確認してから、ベースプレートを正しく取り付けてください。
11. ベースプレート固定トグルを締めてベースプレートを固定します。

**フィルムを1コマ目まで送る**

12. 巻き上げレバーを回してフィルムを1コマ分送り、シャッターを切ります。
13. 巻き戻しノブを矢印の方向にゆっくり回してフィルムのたるみを取り、巻き上げレバーをもう一度回します。巻き戻しノブが矢印と反対の方向に回れば、フィルムは正しく送られています。
14. もう一度シャッターを切り、さらにもう一度巻き上げレバーを回します。これで、フィルムカウンターが「1」になります。フィルム感度を設定・確認すれば、撮影の準備は完了です。

## フィルムを巻き戻す/取り出す



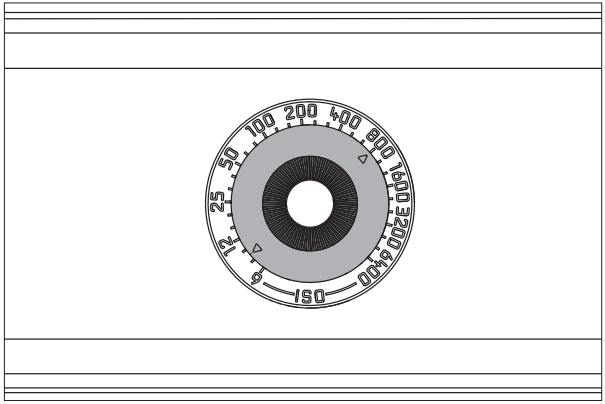
最後のコマまで撮影すると、巻き上げレバーが動かなくなります。この状態になったら、フィルムを巻き戻して取り出します。

1. 巻き戻し解除レバーを「R」の位置に合わせます。
2. 巻き戻しノブを引き上げます（最大11mm引き上げることができます）。
3. 巻き戻しノブを右（矢印の方向）に回します。途中で軽く抵抗を感じますが、そのままさらに回すと、フィルムが巻き取りスプールから外れます。
4. ベースプレートを取り外します。
5. 裏カバーを開けます。
6. フィルムカートリッジを取り出します。

長尺フィルムを使用したときなどに、フィルムがフィルムカートリッジのスプールに上手く付着していないと、フィルムの先端がスプールから外れてしまう恐れがあります。このような場合は、巻き戻しノブを回してもフィルムが空回りして巻き戻せませんので、次の手順でフィルムを取り出してください。

1. 光を完全に遮断した部屋でベースプレートを取り外します。
2. 底面を下にして本製品「を持ちます。
3. 巻き上げレバーをゆっくりと数回回します。フィルムのパトローネが出てきたら、手でつまんで取り出してください。必要に応じて、本製品を手で軽く叩いて取り出しやすくしてください。

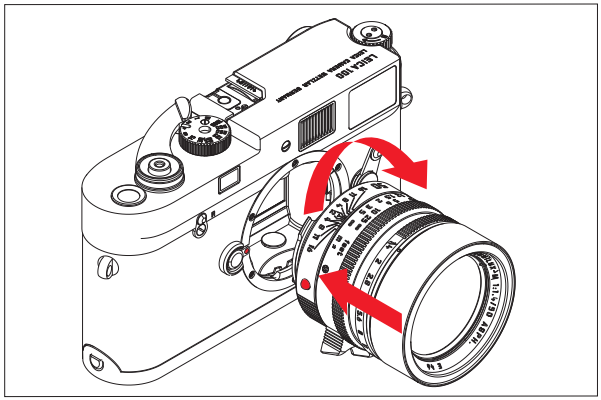
## フィルム感度を設定する




フィルム感度の設定はフィルム感度ダイヤルを使って行います。本製品で設定できるフィルム感度はISO 6～6400です（ISOはフィルム感度を表す国際単位です）。
フィルム感度を設定するには、フィルム感度ダイヤルを回して希望の数値をフィルム感度指標（白い指標）に合わせます。

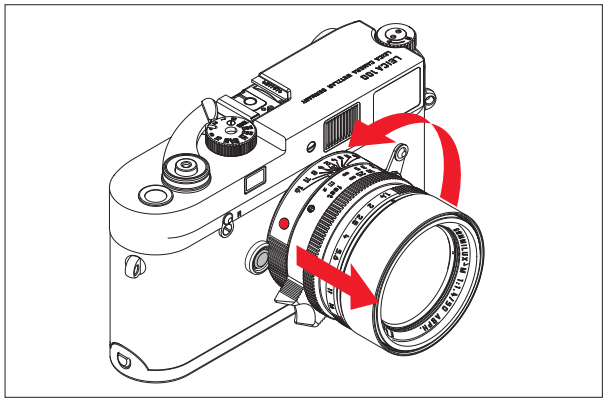
## レンズの取り付け/取り外し

### 取り付けかた



1. 固定リングに指をそえてレンズを持ちます。
2. レンズ着脱用の赤い指標と本製品のレンズ取り外しボタンの位置を合わせます。
3. レンズをまっすぐはめ込みます。
4. 「カチッ」と音がするまでレンズを右に回します。

### 取り外しかた



1. 固定リングに指をそえてレンズを持ちます。
2. レンズ取り外しボタンを押します。
3. レンズ着脱用の赤い指標とレンズ取り外しボタンの位置が合うまでレンズを左に回します。
4. レンズをまっすぐ取り外します。

**メモ**

フィルムが入っている状態でレンズを交換するときは、本製品に直射日光が当たると、光がシャッターから入り込んでフィルムが感光するおそれがあります。体で直射日光を遮るなどしてレンズを交換してください。

## ブライトフレームファインダー

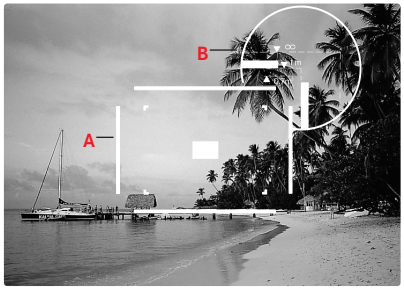
本製品のブライトフレームファインダーは、明るく鮮やかな表示の高性能な大型ファインダーで、レンズに合わせて高精度の距離計が機能する距離計連動式です。
ブライトフレームのサイズは、各焦点距離において、35×23mm（スライドフォーマット）の画面サイズに一致します。撮影距離が長くなると、撮影される範囲はブライトフレーム内に見える範囲よりも広くなります。
ブライトフレームはフォーカシング機構と連動しており、パララックス（レンズとファインダー軸のズレ）は自動的に補正されます。ブライトフレーム内に見える範囲は、0.7mから無限遠までの撮影範囲で実際に撮影される範囲とほぼ一致します。
ファインダー倍率は0.72倍です。ブライトフレームに対応するレンズは、焦点距離28mm（シリアルナンバー2 411 001以降のエルマリート）、35mm、50mm、75mm、90mm、135mmのレンズです。これらのレンズを装着すると、28mm+90mm、35mm+135mm、50mm+75mmのブライトフレームの組み合わせの中から焦点距離に対応した1組が自動的にファインダーに表示されます。
ファインダーの中央には、ピント合わせ用の四角い測距枠が周辺よりも明るく表示されます。距離計と連動するレンズは、焦点距離が16～135mmの全レンズです。

### フレームセレクター

フレームセレクターを使うと、使用レンズ以外のブライトフレームの組でも自由に表示することができます。ブライトフレームを切り換えることで、使用レンズの構図（撮影範囲）とその他の焦点距離のレンズの構図を簡単に比較できるので便利です。
フレームセレクターを外側（レンズの反対方向）にセットすると、35mmと135mm用のブライトフレームが表示されます。垂直の位置にセットすると、50mmと75mm用のブライトフレームが表示されます。内側（レンズに近い方向）にセットすると、28mmと90mm用のブライトフレームが表示されます

| | |
|---|---|
| A | ブライトフレーム |
| B | 撮影範囲（拡大図） |

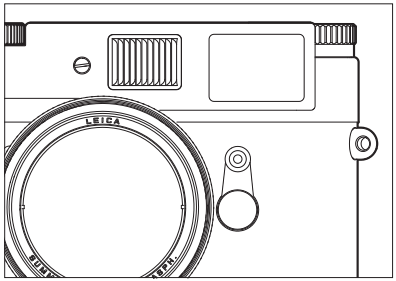
| 撮影距離 | 撮影範囲 |
|---|---|
| 0.7m | ブライトフレームの幅で約1つ分狭い範囲 |
| 2m | ブライトフレームの内側の辺で示される範囲 |
| 無限遠 | ブライトフレームの幅で縦に約1つ分、横に約4つ分広い範囲 |

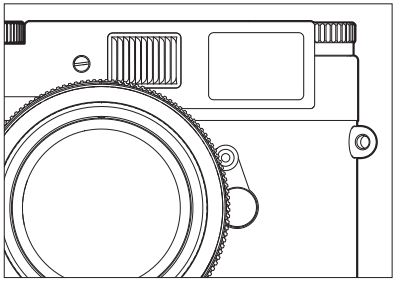


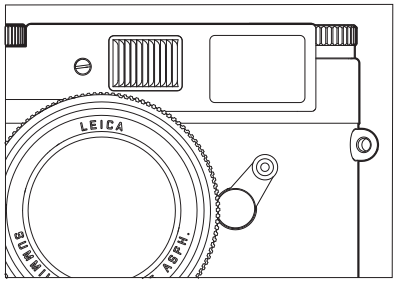

50 mm + 75 mm

28 mm + 90 mm

35 mm + 135 mm



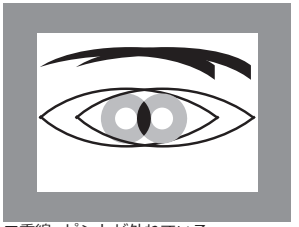


## ピント合わせ

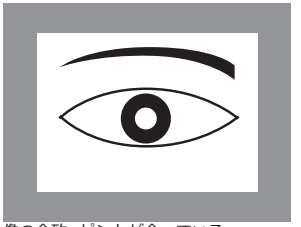
本製品の距離計は有効基線長が長いため、高精度にピントを合わせることができます。特に広角レンズを使って深めの被写界深度で撮影するときに効果的です。
ファインダーの中央には、フォーカシング測距枠が明るくはっきりとした長方形で表示されます。ファインダー窓が覆われても、フォーカシング測距枠とブライトフレームは表示されたままになります。
ピント合わせは、このフォーカシング測距枠を用いて、二重像合致式またはスプリットイメージ式で行います。

### 二重像合致式

例えばポートレート撮影では、被写体の目にフォーカシング測距枠を合わせ、目の輪郭が重なるようにフォーカスリングを回します。重なったら構図を決めてください。



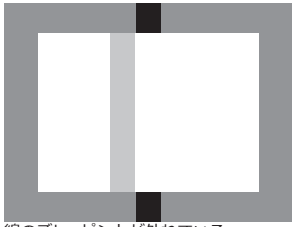
二重線=ピントが外れている

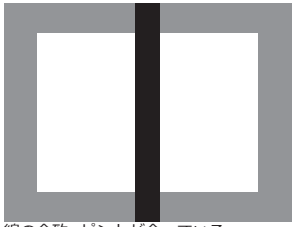


像の合致=ピントが合っている

### スプリットイメージ式

建築撮影などでは、建物の縁などの垂直な線にフォーカシング測距枠を合わせ、枠内と枠外の境界線で線が一直線になるようにフォーカスリングを回します。一直線になったら構図を決めてください。
実際の撮影では、どちらの方法もそれほど大きな違いはありません。2つの方法を組み合わせて使えば、より効果的にピントを合わせることができます。


線のズレ=ピントが外れている


線の合致=ピントが合っている

## 露出（シャッタースピードと絞り値）を設定する

本製品では、シャッタースピードと絞り値を手動で設定して露出を決めます。露出を決めるには、単体の露出計を使うか、ご自分で状況を判断します。

## フラッシュを使って撮影する

本製品にはフラッシュ制御機能はありません。フラッシュ撮影するときは、フラッシュユニットの外部調光オート機能を使うか、ガイドナンバー計算で露出を決めてください。フラッシュユニットの外部調光オート機能を使うと、被写体までの距離が外部フラッシュユニットの調光範囲内であれば、絞り値を一定にしても発光量が自動調整されます。ガイドナンバー計算を用いるときは、撮影ごとに被写体までの距離に応じて絞り値を算出する必要があります。フラッシュ同調速度（フラッシュ撮影時に設定できる最高シャッタースピード）は1/50秒です。シャッタースピードダイヤルには「ϟ」と表記されています。特殊な効果を表現するために、1/50秒より遅いシャッタースピード（B/OFF＝バルブ撮影を含む）も使用できます。

**重要：**
ホットシューに装着されたフラッシュはメカ的なトリガーによって発光するため、シャッターボタンが押されると、撮影しない場合でも発光することがあります。

**対応フラッシュユニット**

SF 26は、コンパクトなサイズと本製品にマッチするデザインで、本製品での使用に最適です。電子制御式の自動調光などの便利な機能が充実しており、手軽にフラッシュ撮影を楽しめます。
サイリスタ制御式のフラッシュユニットの使用をおすすめします。

**重要**

フラッシュユニットを取り付けるときは、取り付け脚をホットシューの奥まで確実に差し込み、ロックナットが付いている場合はしっかり締めて、フラッシュユニットが外れてしまうことのないようにしてください。フラッシュユニットの接点とホットシューの接点の位置がずれてしまうと発光されないことがありますので、取り付けには特に注意してください。

**メモ**

- フラッシュユニットを取り付けるときは、必ずフラッシュユニットの電源を切ってください。
- フラッシュユニットの使用方法やフラッシュ機能については、各フラッシュユニットの取扱説明書をご覧ください。

# アクセサリー

## 交換レンズ

Mシステムは、シャッターチャンスを逃さない素早い撮影や、被写体にカメラを過度に意識させない撮影に理想的なシステムです。交換式のMレンズには、焦点距離が16～135mm、開放F 値が最大でF0.95と、幅広いラインアップがそろっています。

## フィルター

現行のMレンズは標準的なフィルターねじを備えており、UVaフィルターやユニバーサル偏光フィルターを取り付けることができます。

## ユニバーサル広角ビューファインダー M

焦点距離が16mm、18mm、21mm、24mm、28mmの超広角レンズを装着したときに、本製品のファインダーと同様に各レンズ用のブライトフレームを表示する、便利な外付けファインダーです。本製品を含むデジタルとフィルムのMカメラ全機種で使用できます。
パララックス補正機能と、カメラを水平に保つための水準器を装備しています。
（商品コード 12011）

## ビューファインダー M

広角レンズ用の外付けファインダーで、18mmレンズ用、21mmレンズ用、24mmレンズ用の3種類をラインアップしています。コンパクトなデザインと鮮やかなファインダー像が特長です。本製品のファインダーと同様にブライトフレームも表示されるので、正確にフレーミングできます。
（商品コード
18mm用/ブラック：12022、/シルバー：12023、
21mm用/ブラック：12024、/シルバー：12025、
24mm用/ブラック：12026、/シルバー：12027）

**ビューファインダー・マグニファイアー M 1.25 倍/1.4 倍**

ファインダーに映る被写体を1.25倍または1.4倍に拡大するアクセサリーです。焦点距離が35mm以上のレンズを使うときに効果的で、構図を簡単に決めることができるようになります。Mカメラ全機種で使用できます。本製品に装着したときは、ファインダー倍率が0.72倍×1.25＝0.9倍または0.72倍×1.4＝等倍になります。
紛失防止のためにフック付きの真鍮チェーンが付いており、キャリングストラップのリングに取り付けておくことができます。また、ループ付きのレザーケースも付属しています。ケースに収納してループにキャリングストラップを通しておけば、キズや汚れから保護できるだけでなく、必要なときに素早く取り出せます。
（商品コード　1.25倍：12004、1.4倍：12006）

**フラッシュユニット**

SF 58は、汎用性の高い高性能フラッシュユニットです。最大でガイドナンバー58（照射角105mm）の大光量、照射角を調整できるメイン発光部、サブ発光部など、多彩な機能を搭載しています。
SF 26は、非常に使いやすいフラッシュユニットです。コンパクトなサイズとデザインが本製品にマッチしており、本製品での使用に最適です。
（商品コード　SF 58：14488、SF 26：14622）

**レンズキャリアー M**

レンズキャリアー Mを三脚ねじ穴に取り付けると、2本目のレンズをカメラの底面に取り付けて携帯できるので便利です。レンズをカメラの底面にしっかりと固定でき、必要なときには素早く取り外して撮影に使えます。取り付けたレンズをハンドグリップ代わりにしてカメラを構えることもできます。
（商品コード　14404）

**視度補正レンズ**

視度を調整してファインダー表示を見やすくするレンズ（球状レンズ）です。+0.5、+1、+1.5、+2、+3、-0.5、-1、-1.5、-2、-3 の10種類があります。

**ライカモーター M**

フィルムの巻き上げとシャッターチャージを自動で行うモータードライブです。1コマ撮影のほか、毎秒1.5コマまたは3コマの連続撮影も可能です。ベースプレートを取り外して底面に取り付けます。
本製品で設定できるシャッタースピードの全速度（1～1/1000秒、「B」）で使用できます。
ライカモーター Mの電源を切った状態や電池が切れた状態では、手動でのフィルム巻き上げとシャッターチャージが可能です。ケーブルレリーズを使った撮影も可能です。
（商品コード　14408）

**ライカビット M**

静かに素早くスムーズにフィルムを巻き上げることができる手動式ワインダーです。レバーを引き下げて左にスライドするだけで、ファインダーから目を離さずにフィルムを巻き上げることができます。小刻み巻き上げも可能です。撮影は通常どおりシャッターレリーズボタンを押して行います。ライカビット Mを装着した状態でも、巻き上げレバーを使ってフィルムを巻き上げることができます。ベースプレートを取り外して底面に取り付けます。カラーはシルバークローム、ブラッククローム、ブラックペイントの3種類です。

（商品コード　シルバー・クローム：14008、
ブラック・クローム：14450、ブラック・ペイント：14009）

## ケース

専用ケースとして、レンズを装着したままカメラ本体を収納できるネオプレーンケース（装着レンズの長さ別にショートノーズとロングノーズの2種類）、レザー製のクラシックな速写ケース、速写ケースのベース部分に似たデザインのカメラプロテクターをラインアップしています。カメラプロテクターは、装着したままでも撮影が可能で、撮影時もカメラ本体をしっかり保護します。

（商品コード　ネオプレーンケース/ショートノーズ：14867、ネオプレーンケース/ロングノーズ：14868、速写ケース：14872、カメラプロテクター：14869）

また、撮影機材をまとめて収納できる、クラシックなデザインのビリンガム コンビネーションバッグも用意しています。カメラ2台とレンズ2本またはカメラ1台とレンズ3本を収納できるほか、ハンドグリップ Mを装着したカメラや大型レンズも収納できる、大容量のバッグです。SF 26 フラッシュユニットなどのアクセサリーを収納できるジッパー式のポケットも付いています。素材には防水性のある生地を使用しています。

（商品コード　ブラック：14854、カーキ：14855）

| スペア用アクセサリー | 製品コード |
|---|---|
| キャリングストラップ | 14 312 |
| ボディキャップ | 14 195 |

## お手入れ

- 本製品を長期間使用しない場合は、カメラケースから出して、風通しのよい乾いた場所で保管してください。
- 収納しているケースが湿った場合は、湿気や湿気によって染み出てくるなめし剤によって本製品が故障するのを防ぐために、本製品をケースから取り出してください。
- 高温・多湿の熱帯地域で使用するときは、カビが発生するのを防ぐために、できるだけ多く日光や風に当ててください。密封ケースに保管するときは、シリカゲルなどの乾燥剤を入れてください。
- 汚れはカビや細菌などの繁殖の原因となりますので、本製品は清潔に保ってください。
- 機械的に動作するベアリングやスライド部には潤滑油を使用しています。長期間使用しない場合は、動作が鈍くなるのを防ぐために、フィルムを入れずにシャッターをチャージして、すべてのシャッタースピードに設定してシャッターを数回切るという動作を約3ヶ月ごとに行ってください。また、フレームセレクターなどのその他の操作部もすべて定期的に動かすことをおすすめします。
- 本製品の正面に強い太陽光が当たると、レンズがルーペと同じ作用をします。太陽光とレンズの作用により本製品の内部が破損しますので、レンズを保護せずに本製品を強い太陽光に向けたまま放置しないでください。レンズキャップを取り付けて、日陰に置いたりケースに収納したりして、強い太陽光が当たらないようにしてください。
- 指紋などの汚れは、柔らかい清潔な布で拭き取ってください。布では拭き取りにくい隅の汚れには、小さなブラシをお使いください。
- 本製品の表面をお手入れする際は、液体のクリーナーは使わないでください。内部（フィルムガイドなど）に付着したごみやほこりは、エーテルでよく洗浄して乾かした柔らかいブラシを使って落としてください。ブラシの柄でシャッター幕を傷つけないようにご注意ください。
- 本製品のシリアルナンバー（ホットシューに刻印されています）とレンズのシリアルナンバーは、紛失・盗難の際に重要となりますので、書き写して保管してください。

# 索引

アクセサリー ..... 20
キャリングストラップの取り付け方 ..... 6
ケース ..... 23
視度補正レンズ ..... 22
シャッター ..... 7
テクニカルデータ ..... 26
ピント合わせ ..... 16
フィルム
入れる ..... 8
巻き戻す/取り出す ..... 10
フィルム感度ダイヤル ..... 12
フィルター ..... 20
フラッシュを使って撮影する ..... 18
ブライトフレームファインダー ..... 14
レンズの取り付け/取り外し ..... 13
露出（シャッタースピードと絞り値）を設定する ..... 17

# テクニカルデータ

**型式** LEICA M-A (Typ 127) 35mmフィルムレンジファインダーカメラ　機械制御式シャッター搭載
**レンズマウント** ライカ Mバヨネットマウント方式
**使用レンズ** ライカ Mレンズ（焦点距離16～135mm）

**露出制御** マニュアル露出（単体の露出計または撮影者の状況判断に基づき、シャッタースピードおよび絞り値を手動で設定）

**フラッシュ制御**
**フラッシュユニットの接続** ホットシュー（中央接点を装備）
**フラッシュ発光のタイミング** 先幕シンクロ
**フラッシュ同調速度** 1/50秒（ϟ）これより遅いシャッタースピードでのフラッシュ撮影も可能
**調光方式** 接続したフラッシュユニットによる外部自動調光またはガイドナンバー計算による絞り値の手動設定

**ファインダー**
**型式** 大型ブライトフレームファインダー　パララックス自動補正機能付き
**アイピース** 視度：-0.5 dpt.　視度補正レンズ（-3～+3 dpt.）を装着可能
**フレーミング** 2フレーム1組（28mm用と90mm用、35mm用と135mm用、50mm用と75mm用）で表示されるブライトフレームを使用　装着したレンズの焦点距離に合わせて自動表示
**フレームセレクター** 任意のブライトフレームの組を手動で表示可能（焦点距離の異なるレンズの撮影範囲の確認などに使用）
**パララックス補正** ファインダーの視野とレンズにおける上下および左右の差異をピント調整に応じて自動補正、ブライトフレームの表示範囲と撮影範囲が自動的に一致

**ブライトフレームと撮影範囲** 使用レンズの最短撮影距離のときにフィルム（約35×23mm）で撮影される範囲を表示　無限遠のときは、使用レンズの焦点距離に応じて、ブライトフレームの表示よりも約9%（28mmレンズ）～23%（135mmレンズ）広い範囲を撮影
**ファインダー倍率** 0.72倍（すべてのレンズ）
**ピント合わせ** フォーカシング測距枠（ファインダーの中央に明るい領域として表示）を使用　二重像合致式またはスプリットイメージ式
**有効基線長** 49.9mm（基線長69.25mm×ファインダー倍率0.72倍）

**シャッターとシャッターレリーズ**
**シャッター** 水平走行式ゴム引き布幕フォーカルプレーンシャッター、極めて静かな作動音、メカニカル制御式
**シャッタースピード** 1秒～1/1000秒（中間速度不可）、「B」：バルブ撮影、長時間露出、「ϟ」：フラッシュ同調速度　1/50秒
**シャッターレリーズボタン** 標準ケーブルレリーズ用のねじ穴付き

**フィルム**
**装填** ベースプレートと裏カバーを開けて手動で装填
**巻き上げ** 巻き上げレバーまたはライカビットM（別売）による手動巻き上げ、ライカモーターM（別売）による自動巻き上げ
**巻き戻し** 巻き戻しノブによる手動巻き戻し　巻き戻しクランク（別売）を取り付け可能
**フィルムカウンター** 本体上面に装備　ベースプレート取り外し後に自動的にリセット

**本体**
**材質** 開閉式裏カバー付きフルメタルボディ、真鍮製トッププレートとベースプレート、ブラックペイント/シルバークローム/ブラッククローム仕上げ

**三脚ねじ穴** A1/4（1/4インチ）　DINに準拠　ベースプレートに配置
**裏カバー** フィルム感度ダイヤルを装備
**寸法** 約138×77×38mm（幅×高さ×奥行）
**質量** 約578g
**付属品** ボディキャップ、キャリングストラップ

## ライカデジタルサポートセンター

＜技術的なお問合せ窓口＞
Tel: 0120-03-5508
受付時間：
月曜日 - 金曜日 9:30 – 18:00
祝祭日は受け付けておりません。

## ライカカスタマーケア

お手持ちの製品のメンテナンスや修理が必要な場合は、下記のカスタマーケア、またはお近くのライカ正規販売店までご相談ください。

ライカカメラジャパン株式会社
カスタマーケア
東京都中央区銀座6-4-1 ライカ銀座店内
Tel: 03-6215-7072
Fax: 03-6215-7073
E-mail: info@leica-camera.co.jp

# LEICA M-A

Instructions

# FOREWORD

Dear Customer,

Leica would like to thank you for purchasing the LEICA M-A and congratulate you on your choice. With this unique view and rangefinder camera, you have made an excellent selection.
We wish you a great deal of pleasure and success using your new Leica.
In order to make best use of all the opportunities offered by this high performance camera, we recommend that you first of all read these instructions.

# CONTENTS


Foreword ....30
Designation of parts ....32
Viewfinder displays ....33
Attaching the carrying strap ....34
Shutter release button ....35
Shutter speed dial ....35
Quick wind lever ....35
Changing the film ....36
Film sensitivity indicator ....40
Fitting and removing a lens ....41
Bright line view and range finder ....42
  Image field selector ....42
  Distance metering ....44
Exposure control ....45
Flash mode ....46
  Compatible flash units ....46
  Attaching and connecting the flash unit ....46
System accessories ....48
Spare parts ....51
Care tips ....52
Index ....53
Technical data ....54
Leica Product Support ....56
Leica Customer Care ....56

# DESIGNATION OF PARTS

**Front view**

1. Bottom cover locking pin
2. Lens release button
3. Eyes for carrying strap
4. Rewind release lever
5. Distance meter viewing window
6. Illumination window for the bright-line frames
7. Viewfinder viewing window with silvering
8. Image field selector

**Top view**

9. Pull-out rewind button
10. Fixed ring with
    a. Index for focusing
    b. Depth of field scale
    c. Index button for changing lenses
11. Distance setting ring
12. Aperture setting ring
13. Index point for aperture setting
14. Lens hood
15. Automatic exposure counter
16. Shutter release
    a. Thread for cable release
17. Rapid action lever for cocking the shutter and advancing the film
18. Shutter speed dial with locking settings for:
    - Manually adjustable shutter speeds from 1s to $\frac{1}{1000}$s
    - Sync time $\frac{1}{50}$s for flash mode
    - **B** for long exposures
19. Accessory/flash shoe with
    a. Center contact
    b. Hole for retaining pin

**Rear view**

20. Viewfinder window
21. Rear panel
22. Film sensitivity indicator

**Bottom view**

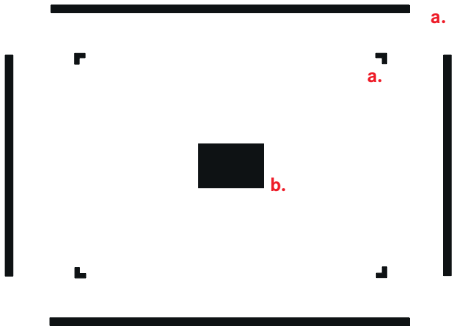
23. Tripod thread A ¼, DIN 4503 (¼“)
24. Bottom cover
25. Locking toggle for bottom cover

**View with bottom cover removed and rear panel open**

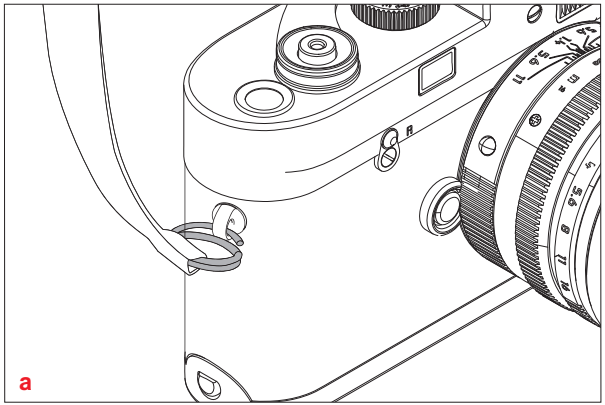
26. Take-up spool
27. Coupling for motorized or external mechanical film winding

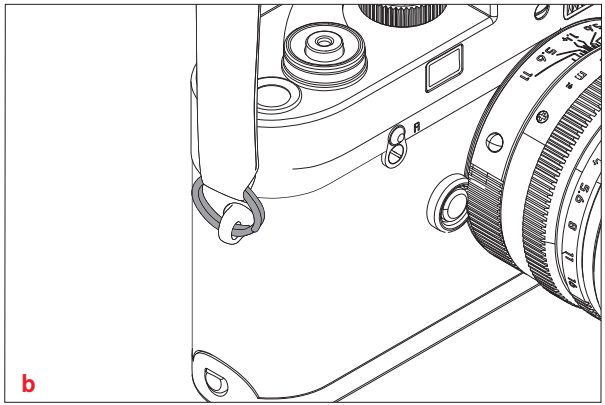
## VIEWFINDER DISPLAYS

a. Bright line frame for 50 mm and 75 mm (example)
b. Metering field for distance setting

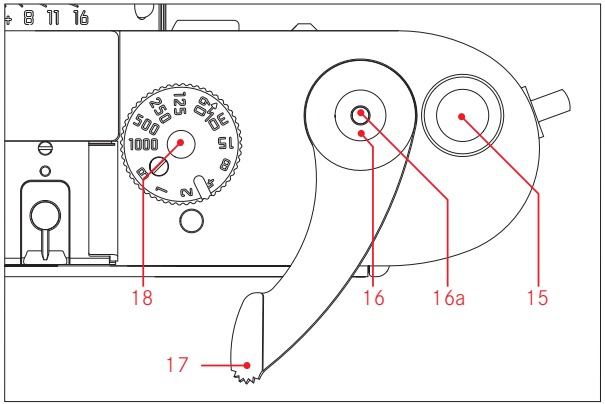


## ATTACHING THE CARRYING STRAP



## SHUTTER RELEASE BUTTON




The shutter release button has a pressure point. Pressing past the pressure point releases the shutter.
The shutter release button should be pressed gently – not jerkily - until the shutter is released with a soft click.
The shutter release button has a standard thread for a cable release.

## SHUTTER SPEED DIAL

The shutter speed dial on the Leica M-A can be used to select shutter speeds from 1/1000s to 1s, or for the sync time 1/50s for flash mode. In the **B** position, the shutter remains open for long exposures as long as the shutter release is pressed. All positions can be felt click into place, none of them are locked.

**Notes:**

- Intermediate values may not be used.
- Between the **1000** and **B** positions there is a stop so that other settings are only possible by turning the dial anticlockwise from the **1000** position, or clockwise from the **B** position.

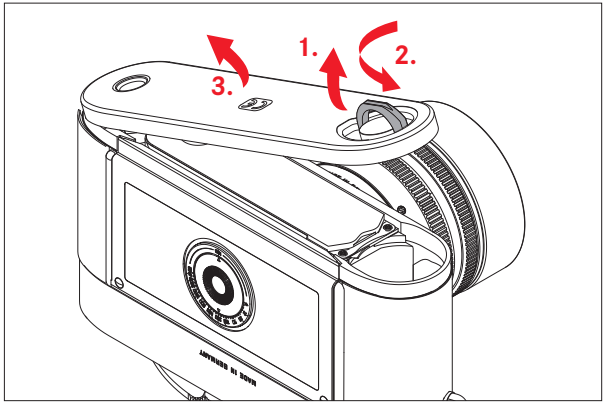
## QUICK WIND LEVER

The quick wind lever is used to wind the film, cock the shutter and automatically advance the exposure counter. The film can be wound either by pressing the lever as far as it will go or by pressing the quick wind lever several times. It can be folded out and left in its “ready position” for quick access.

## CHANGING THE FILM

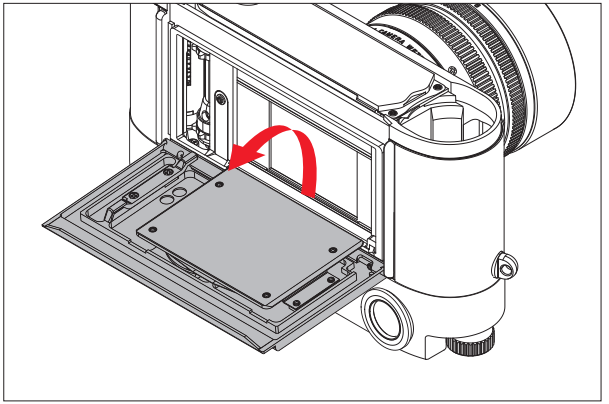
First of all, always check that a film is not already loaded by turning the pull-out rewind button in the direction of the arrow. If you feel resistance, continue as described in the “Rewinding and removing the film” section.
Take the camera in your left hand, so that the bottom cover is facing upwards.

### OPENING THE CAMERA




1. Fold up the toggle on the bottom cover.
2. Turn it to the left.
3. Lift off the bottom cover, and
4. Open the rear panel backwards.

### LOADING A FILM



5. Take the film cartridge in the right hand and insert it around halfway into the appropriate cavity in the camera.
6. Take hold of the film leader and, as shown in the schematic diagram inside the housing, insert it into the take up spool.
7. Then carefully press the film cartridge and film leader into the camera with the fingertips.

**Notes:**

- As with any ready to use film, the leader must be trimmed.
- If the leader is pulled out so far that it extends a little way out of one of the slits on the opposite side of the take-up spool, this does not interfere with the camera's function. It is only in conditions of frost that the film has to be loaded exactly in accordance with the schematic diagram, i.e. the leader may only be held by one slit on the take-up spool, so that the protruding end of the films cannot snap off.

**Important:**

The winding of the film should not be checked with the camera open, as the bottom cover is designed in such a way that replacing it on the camera brings the film into the correct position.

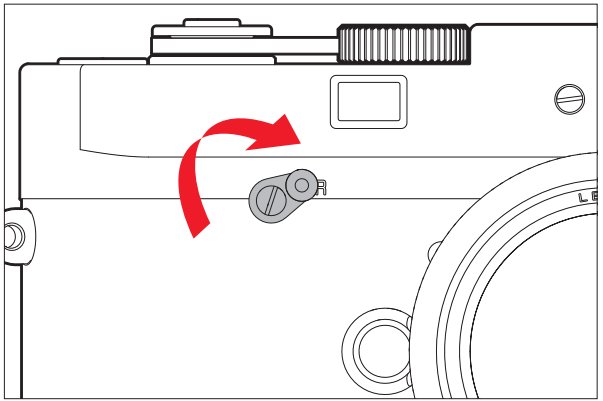
**CLOSING THE CAMERA**

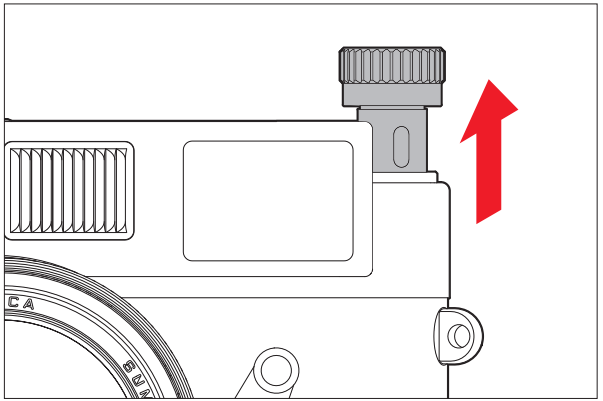
8. Close the rear panel.
9. Lower the bottom cover onto the locking pin on the side of the camera.
10. Close it, ensuring that the rear panel is completely pressed in so that the bottom cover holds it in place.
11. Lock with the toggle.

**WINDING TO THE 1ST PICTURE**

12. Wind the film forward one frame using the quick wind lever and release the shutter.
13. Then tension the film by carefully turning the pull-out rewind button in the direction of the arrow. The film is properly wound if the rewind button turns in the opposite direction to the arrow when the quick wind lever is operated again.
14. Finally, release the shutter again and cock the shutter a third time. The frame counter now shows 1 and the camera is ready to take a picture.

## REWINDING AND REMOVING THE FILM



If the film has been exposed up to the last frame, the quick wind lever can no longer be operated. Before removing the film, it must be rewound into the film cartridge.

To do this:

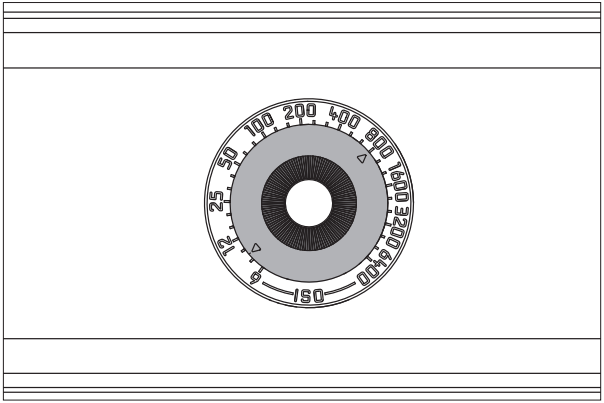
1. Move the rewind release lever to R.
2. Pull out the rewind button (max. 11mm) and
3. Turn it clockwise (arrow) until the film has been wound off the take-up spool, after passing a slight resistance.
4. Open the bottom cover.
5. Open the rear panel.
6. Remove the film cartridge.

If a film is not correctly attached to the cartridge spool, e.g. when using film sold by length, it can happen that the end of the film will be torn off and will have to be removed from the take-up spool.

To do this:

1. Remove the camera's bottom cover in a completely dark room.
2. Hold the camera so that the open bottom cover is facing downwards.
3. Operate the quick wind lever slowly several times, until the film comes out of the camera by itself so that you can take hold of it and remove it. If necessary, lightly tap the camera on your hand to assist you.

## FILM SENSITIVITY INDICATOR

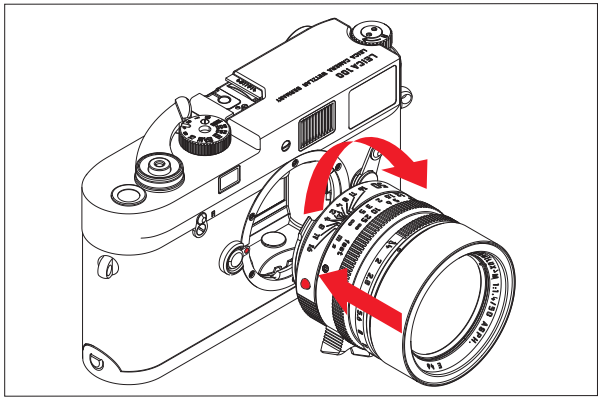



The indicator is intended as an aid to memory. It can be used to set the film sensitivity to a value in the range ISO **6** to **6400**. (ISO is the international designation for film speeds)
To do this, press the non-locking

1. disc, and
2. turn it so that one of the two triangles - black for B/W films or red for color films - is pointing to the desired value.

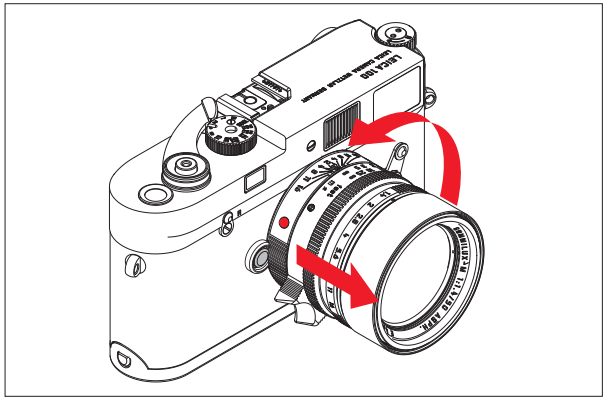
## FITTING AND REMOVING THE LENS

### FITTING



1. Hold the lens by the fixed ring.
2. Align the red index button on the lens with the release button on the camera body.
3. Then push the lens straight on in this position.
4. Turn the lens slightly to the right, and you will hear and feel it click into place.

### REMOVING



1. Hold the lens by the fixed ring.
2. Press down the release button on the camera body.
3. Turn the lens to the left until its red index button is aligned with the release button.
4. Then pull the lens straight off.

**Important:**

With a film loaded, you should change the lens in the shadow of your own body, as direct sunlight can result in light getting in through the shutter.

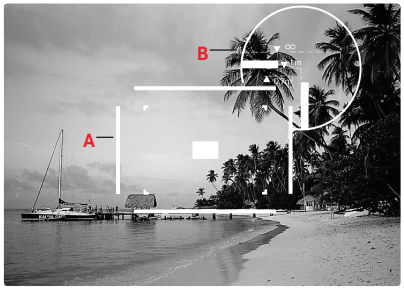
## BRIGHT LINE VIEW AND RANGE FINDER

The LEICA M-A's bright-line view and range finder is not only a very high-quality, large, brilliant and bright viewfinder, it is also a highly accurate range finder coupled to the lens.
The size of the bright-lines corresponds to an image size of 23 x 35mm (slide format) at the shortest setting distance for each focal length. At longer distances, the camera records more of the subject than can be seen in the bright-lines.
The bright line frame is linked to the distance setting to ensure that parallax - the offset between the lens and the viewfinder axis - is automatically compensated.
The Leica M-A is equipped with a 0.72x magnifying viewfinder. If lenses with focal lengths of 28 mm (Elmarit from serial number 2411001 onwards), 35, 50, 75, 90 and 135mm are used, the associated bright line frame is automatically displayed in the combinations 28+90mm, 35+135mm, 50+75mm.
In the middle of the viewfinder image is the square distance metering field, which is brighter than the surrounding image field.
All lenses with focal lengths from 16 to 135mm connect with the range finder when used on the LEICA M-A.

### IMAGE FIELD SELECTOR

The image field selector extends the possibilities of the Leica M-A viewfinder. This built-in universal viewfinder allows you to display the image frames that do not belong to the lens currently being used at any time. You can then see immediately if, for compositional reasons, it would be better to photograph the relevant subject using a different focal length.
If the lever is rotated outwards, i.e. away from the lens, the image field limits for 35 and 135mm focal length are shown.
If the lever is moved to its vertical central position, the image field limits for the focal lengths 50 and 75mm are shown.
If the lever is moved inwards, i.e. towards the lens, the image field limits for 28 and 90mm focal length are shown.

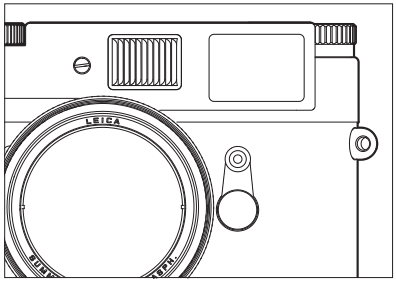
| | |
|---|---|
| **A** | Bright line frame |
| **B** | Actual image field |
| Set to 0.7m: | The film captures approximately one frame width less. |
| Set to 2m: | The film captures exactly the image field shown by the inner edges of the bright line frame. |
| Set to infinity: | The film captures around 1 and 4 (vertical and horizontal respectively) frame widths more. |

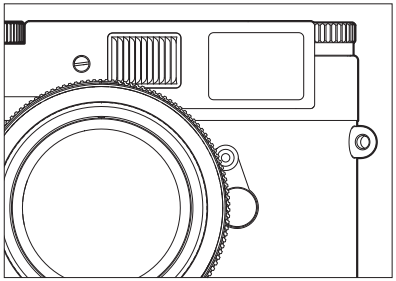


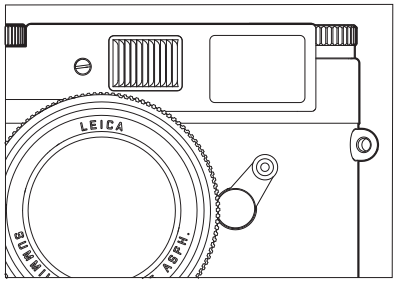

50mm + 75mm

28mm + 90mm

35mm + 135mm





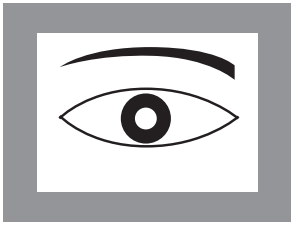
## DISTANCE METERING

Due to its large effective metering basis, the range finder on the Leica M-A is very precise. The benefits of this are particularly noticeable when using wide-angle lenses with their relatively high depth of field.
The range finder metering field is visible as a bright, sharply defined rectangle in the center of the viewfinder. If you keep the large viewfinder window closed, only the activated bright-line frame and this metering field remain visible.
The focus can be set using either the superimposed image or split image method:

### SUPERIMPOSED IMAGE METHOD (DOUBLE IMAGE)

In a portrait, for example, aim the metering field at the eye and turn the distance setting dial on the lens until the contours in the metering field are brought into line. Then choose the subject detail.

Out of focus

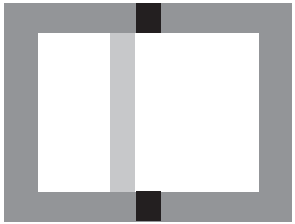


In focus

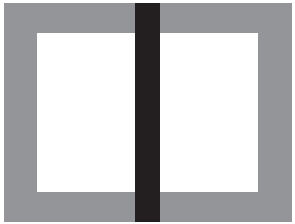
### SPLIT IMAGE METHOD

When taking photographs of architecture, for example, aim the range finder metering field at the vertical edge or another clearly defined vertical line and turn the distance setting ring on the lens until the contours of the edge or line can be seen at the limits of the metering field with no misalignment. Then choose the subject detail.

In practice, there is often no clear distinction between the two methods. The two criteria can be used to great effect in combination.



Out of focus



In focus

## EXPOSURE CONTROL

On the Leica M-A the exposure is set manually by selecting the shutter speed and lens aperture combination specified by an external exposure meter or based on your own assessment.
For further details of using and adjusting exposure meters, refer to the manual for the device you are using.

## FLASH MODE

The Leica M-A does not have its own flash metering and control function. As a result, flash exposures must either be controlled by an attached flash unit itself (computer control) or – using guide number calculations – the aperture must be reset for each picture according to the distance between the subject and the camera. The fastest possible shutter speed for pictures using flash units, the sync speed of $^{1}/_{50}$s, is indicated by ϟ on the shutter speed dial. For special effects, all slower shutter speeds including the B setting can also be used.

**Important:**
Flash units connected using the accessory shoe can still be fired mechanically when the shutter is moving by pressing the shutter release.

### COMPATIBLE FLASH UNITS

With its compact dimensions and design tailored to this camera, the Leica SF26 is particularly well suited. Thanks to its computer-controlled automatic flash exposure, it is very easy to operate and furthermore offers a range of interesting additional functions.
Other commercially available flash attachments with standard flash foot and positive center contact, and fired by the center contact can also be used.
We recommend the use of modern thyristor-controlled electronic flash units.

**Important:**

When attaching a flash unit to the Leica M-A's flash shoe, you should ensure that the foot of the flash unit is fully inserted and – if present – prevented from accidentally falling out using the tightening nut. This is important because changes in position in the flash show can break the required contact, which means that the attached flash unit would not be fired.

**Notes:**

- Before attaching the flash, the camera and the flash unit must be turned off.
- For more information about use of the flash and the various modes offered by the flash units, refer to the relevant instructions.

# SYSTEM ACCESSORIES

### Leica M lenses

The Leica M system provides a basis for optimum adaptation to fast and unobtrusive photography. The range of lenses incorporates focal lengths from 16 to 135mm and light intensities up to 1:0.95.

### Filters

UVa filters and a universal polarization filter M are available for current Leica M lenses fitted with standard filter thread sizes.

### Leica Universal Wide-Angle Viewfinder M

The Leica universal wide-angle viewfinder M is a thoroughly practical accessory. It can be used without restriction on all analog and digital Leica M models and – just like the viewfinder on the camera – uses a reflected bright line frame to indicate the trimming for wide-angle focal lengths 16, 18, 21, 24 and 28mm. The viewfinder is equipped with parallax compensation and a vial (spirit level) for exact leveling of the camera.
(Order no. 12 011)

### Leica Angle Finder M

Mirror viewfinders are available for 18, 21, and 24mm lenses. They feature an exceptionally compact design and a bright viewfinder image. Bright line frames like those in the camera viewfinder are used to select the trimming.
(Order no.
18mm: 12 022 black / 12 023 silver /
21mm: 12 024 black / 12 025 silver /
24mm: 12 026 black / 12 027 silver)

**Leica Viewfinder magnifier M 1.25x and M 1.4x**

The Leica M 1.25x and M 1.4x viewfinder magnifiers significantly simplify picture composition when using focal lengths above 35mm. They can be used on all Leica M models and magnify the central area of the viewfinder image. The 1.25x viewfinder magnifier gives the 0.72x viewfinder on the Leica M-A a magnification of 0.85x, while the 1.4x gives 0.95x magnification. A security chain with snap fasteners prevents loss and can be used to hang the viewfinder on the carrying strap's fastening ring. The viewfinder magnifiers are supplied in a leather bag. A loop on the case allows the viewfinder magnifier to be stored on the camera's carrying strap, where it is protected and ready for use.
(Order no. 12 004 M 1.25x / 12 006 M 1.4x)

**Flash units**

With a maximum guide number of 58 (in 105mm setting), a zoom reflector, an optional second reflector and many other functions, the Leica SF 58 system flash unit (order no. 14 488) is both powerful and versatile.
With its compact dimensions and design that matches the camera, the Leica SF 26 system flash unit (order no. 14 622) is the perfect solution. Like the Leica SF 58, it is extremely easy to operate.

**Leica Lens Holder M**

A practical little accessory, which allows you to keep a second lens to hand, held securely under the camera, with quick and easy access at any time. The second lens can act as a comfortable handle. The M lens holder is attached to the camera's tripod thread.
(Order no. 14404)

**Leica Corrective Lenses M**

For optimum adaptation of the eye to the camera's viewfinder, we offer corrective lenses with the following positive or negative diopter values (spherical): 0.5/1/1.5/2/3

**LEICA MOTOR M**

The Leica Motor M for automatic shutter cocking and film winding for single or series exposures of either 1.5 or 3 frames per second can be connected to the Leica M-A. It is attached to the bottom of the camera housing instead of the bottom cover. The Motor M is suitable for all shutter speeds, i.e. from 1s to $\frac{1}{1000}$s including the **B** setting. When the Motor M is turned off or its batteries are flat, the film can be wound and the shutter cocked manually.
(Order no. 14408)

**LEICAVIT M**

The Leicavit M is a smooth running and low-noise manual lever wind for winding the film and cocking the shutter, and is attached to the bottom of the camera instead of the bottom cover. Without having to take the camera away from your eye, you can wind the film by moving a swing-out winding lever to the left; partial steps are also possible. The shutter is released using the camera's shutter release button. The camera's quick wind lever can also be used.
The Leicavit M is available in silver, black chrome finish or black painted.
(Order no. 14008 / 14450 / 14009)

**Cases**

Two neoprene carrying cases are available for the Leica M-A with different front sections for different lens lengths, as well as classic leather carrying cases in various styles of leather and a range of colors. (Order no. 14 867 short / 14 868 long / 14 875 / 14 876 / 14 857 - 14 865 leather / 14 856 leather, for camera with Leicavit attached).
For your full set of camera equipment, the classic Billingham combination case made of waterproof fabric is also available. This either holds two cameras and two lenses or one camera and three lenses. It has enough space for even large lenses and a fitted M hand grip. A zipped compartment also provides space for a Leica SF 26 flash and for other accessories.
(Order no. 14 854 black / 14 855 khaki).

| **Spare parts** | **Order no.** |
|---|---|
| Carrying strap | 14 312 |
| Housing bayonet cover | 14 397 |

## CARE TIPS

If your Leica will not be used for a long period, ensure that it is stored in a dry, well ventilated location.
Photo cases that became wet during use should be emptied to prevent damage to your equipment caused by moisture and any leather-tanning residue released. To prevent fungal growth during use in hot, humid tropical climates, the camera equipment should be exposed to the sun and air as much as possible. Storage in airtight containers or cases is only recommended if a desiccant, such as silica gel, is also used.
As any dirt may also be a breeding ground for micro-organisms, the equipment should be carefully kept clean.
All mechanically operated bearings and sliding surfaces on your Leica are lubricated. Please remember this if you will not be using the camera for a long period of time. To prevent the lubrication points from becoming gummy, the camera should be wound on several times and released with every shutter speed with no film loaded every three months. It is also recommended that you repeatedly move and use all other controls, such as the image field selector.

A lens works like a magnifying glass if bright sunlight shines on the front of the camera. The camera should therefore never be set aside without protection against strong sunlight. Fitting the lens cover and keeping the camera in the shade (or directly in the case) help to prevent damage to the interior of the camera. To remove stains and fingerprints, the camera should be wiped with a clean lint-free cloth. Tougher dirt in hard to reach corners of the camera body can be removed with a small brush.
Do not use liquid cleaning agents to clean the housing. Dust and lint inside the camera (e.g. on the film guides) are best removed carefully with a soft hair brush that has been repeatedly degreased in alcohol and then dried. Be careful not to damage the shutter curtain with the shaft of the brush.

Note the serial number of your Leica M-A (engraved on the accessory shoe), as it is extremely important in case of loss.

# INDEX


Accessories ..... 48
Attaching and removing lenses ..... 41
Bright-line / View and range finder ..... 42
Care tips ..... 52
Carrying strap ..... 34
Cases ..... 51
Corrective lenses ..... 50
Distance setting ..... 44
  Split image method ..... 45
  Superimposed image method ..... 44
Exposure control ..... 45
 B setting ..... 35
Film
  Loading ..... 36
  Rewinding and removing ..... 38
Film indicator ..... 40
Filters ..... 48
Flash mode ..... 46
  Synchronization ..... 46
Image field selector ..... 42
Lenses, Leica M ..... 48
Quick wind lever ..... 35
Repairs / Leica Customer Care ..... 56
Shutter release, see Technical data ..... 35/54
Shutter speed setting dial ..... 35
Shutter, see Shutter release and Technical Data ..... 35/54
Technical data ..... 54
Viewfinder ..... 42
  Bright line frame ..... 42/43
  Detachable viewfinder ..... 48

# TECHNICAL DATA

**Camera type** LEICA M-A (Typ 127) Compact 35mm range and viewfinder system camera with mechanically controlled shutter
**Lens connection** Leica M bayonet
**Lens system** Leica M lenses from 16–135mm

**Exposure control** Manual shutter speed and aperture setting based on readings from external exposure meter or operator assessment

**Flash exposure control**
**Flash unit connection** Using accessory shoe with center contact
**Synchronization** With 1st shutter curtain
**Flash sync speed** ϟ =1/50s; slower shutter speeds can be used
**Flash exposure control** Computer control of flash unit or guide number calculation and manual setting of required aperture

**Viewfinder**
**Viewfinder principle** Large, bright line frame viewfinder with automatic parallax compensation
**Eyepiece** Calibrated to –0.5 dpt. Corrective lenses from –3 to +3 diopter available
**Image field limiter** By activating two bright lines each: For 28 and 90mm or for 35 and 135mm, or for 50 and 75mm; automatic activation when lens is fitted
**Image field selector** Allows the bright-line pairs to be manually activated at any time (e.g. to compare detail)
**Parallax compensation** Horizontal and vertical offset between viewfinder and lens axis is automatically compensated according to the relevant distance setting
**Correlation between viewfinder and film images** At the shortest possible distance setting for each focal length, the bright line frame size corresponds to an image size of approx. 23 x 35mm. When set to infinity, depending on the focal length between 9% (28mm) and 23% (135mm) more is captured by the film than is shown in the corresponding bright line frame
**Magnification** (For all lenses) 0.72x
**Large basis range finder** Split or superimposed image range finder shown as a bright field in the center of the viewfinder image
**Effective measurement basis** 49.9mm (mechanical measurement basis 69.25mm x viewfinder magnification 0.72x)

**Shutter and shutter release**

**Shutter** Rubber blanket slotted shutter with horizontal movement; extremely low-noise; mechanically controlled

**Shutter speeds** From 1s to $^1/_{1000}$s in whole increments, **B** for long exposures of any duration, ϟ ($^1/_{50}$s) for flash synchronization

**Shutter release** Standard thread for cable release integrated

**Film winding**

**Loading** Manual film loading after opening the bottom cover and the rear panel

**Winding forwards** Manually with quick wind lever or Leicavit M, motorized using Leica Motor-M, Leica Winder-M, Leica Winder M4-P, or Leica Winder M4-2 (from serial no. 10 350)

**Rewind** Manually with pull-out rewind button, after moving the R lever on the front of the camera

**Frame counter** On top of camera; automatic reset when bottom cover is removed

**Camera body**

**Material** Enclosed all-metal body with hinged rear panel; chromed brass top and bottom cover

**Tripod thread** A $^1/_4$ DIN 4503 ($^1/_4$“)

**Rear panel/equipment** Indicator for film sensitivity

**Dimensions** (Length x Depth x Height, in mm)
Approx. 138 x 38 x 77

**Weight** Approx. 578g

**Items supplied** Housing bayonet cover, carrying strap

## LEICA PRODUCT SUPPORT

The Product Support department at Leica AG can provide you with an answer to any technical questions relating to Leica products, including software supplied, either in writing, on the telephone or by e-mail.
They are also the contact point for purchasing advice and to order instruction manuals. Alternatively, you can send us your questions using the contact form on the Leica Camera AG homepage.

Leica Camera AG
Product Support / Software Support
Am Leitz-Park 5
D-35578 Wetzlar
Telephone: +49(0)6441-2080-111 /-108
Fax: +49(0)6441-2080-490
info@leica-camera.com / software-support@leica-camera.com

## LEICA CUSTOMER CARE

For servicing your Leica equipment or in the event of damage, the Leica Camera AG Customer Care department or the repair service provided by authorized Leica agents in your country are available (see the Warranty Card for a list of addresses).

Leica Camera AG
Customer Care
Am Leitz-Park 5
D-35578 Wetzlar
Telephone: 06441 2080-189
Fax: 06441 2080-339
customer.care@leica-camera.com

Leica Camera AG | Am Leitz-Park 5 | 35578 WETZLAR | DEUTSCHLAND
Telefon +49 (0) 6441-2080-0 | Telefax +49 (0) 6441-2080-333 | www.leica-camera.com

93562 VII/14/DW/B